

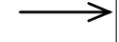
1-3. 潰瘍性大腸炎 人工肛門閉鎖術 の手術を受けられる患者さんへ _____号室 患者氏名 _____様

主治医 _____

受け持ち看護師 _____

入院日:H____.____.____

手術日:H____.____.____

経過	入院日～手術前日まで (/)	手術当日 (/)	1日目 (/)	2日目 (/)	3日目 (/)	4日目 (/)	5日目 (/)	6日目 (/)	7日目 (/)	8～9日目 (/)	10日目 退院 (/)
治療・処置	・手術前日 午前・午後:毛ぞり 午前・午後:入浴 ()時:下剤 ml 	()時:着替え後、手術室へ行きます 午後からの手術の場合 点滴します 手術後、回復室へ入ります ・酸素マスクをします 							内服(整腸剤・緩下剤)開始 		 ・退院後のお薬は退院当日にお渡します
検査	・心電図、肺機能検査、採血 などがあります ・麻酔科受診(/)	採血・レントゲンが適宜あります 									
食事	・手術前日の昼食まで食べられます ・水分は22時までです	手術後は指示あるまで 食べたり飲んだりできません ・24時間点滴開始 		水分開始 	5分粥 	全粥 よく噛んでゆっくり食べましょう 					
排泄		・尿を出す管が入ります 	尿の管を抜いた後、蓄尿をはじめてください (5日間) 		肛門周囲の皮膚を保護する クリームを塗ってください 						
安静度	・自由です	体の向きを変えることはできます ・ベット上です(深部静脈血栓症予防の機械を足につけます)		はじめは看護師と一緒に歩行します					・体調に合わせて行動範囲を広げましょう		
清潔	・入浴可です	・体拭き・洗髪を行います 		シャワー開始です 							
説明	・主治医よりご家族の方も含めて 説明があります (/)の(:)頃  ・看護師より手術についての 大まかな流れ、必要物品などご説明 します 手術前日  ・麻酔科の医師がお部屋に伺います (この時麻酔の同意書は直接渡してください) ・手術室の看護師がお部屋に伺います	・ご家族に主治医より手術結果の 説明があります 		吐き気やおなかの痛みなどの 症状があれば 医師または看護師に お知らせください。 					・退院後の生活について 説明します  ・診断書が必要な方は早めに 主治医に渡してください 		

※状況に応じて予定が変更になる場合がありますので、ご不明な点がございましたらお尋ねください